

平成 22 年 7 月 1 日
商 工 中 金

「成長戦略総合支援プログラム」を創設し中小企業等の成長戦略を支援
～ 今後 3 年間で 2000 億円の成長マネーを多くの中小企業等の方々に供給し
日本経済に新たな力を創造していきます！ ～

商工中金（代表取締役社長：関 哲夫）は、社会経済情勢の変化により成長力の低下を余儀なくされていて、今後成長戦略分野で成長を目指す中小企業等の方を支援するため、「成長戦略総合支援プログラム」を創設し、一層のサポートを行ってまいります。

「成長戦略総合支援プログラム」の主な概要は以下の通りです。

I 新成長戦略計画策定支援

- ① 構想段階において、情報の提供や経営者とのリレーションを図りながら、成長計画策定の必要性やその基本的方向性について共通の認識を醸成していきます。
- ② 具体的な計画策定段階において、資金計画等金融面でのご相談のほか、本部によるソリューションの提供、各種コンサルティングによるサポート等を行い、中小企業の立場に立った計画策定支援を行います。

II 計画認定

中小企業等の方が策定し、商工中金にご提出いただいた計画について、外部有識者も関与した「成長戦略企業認定委員会」等にて「新成長戦略計画」として認定します。

III 計画実行支援 ～3年間で2000億円の成長マネーを供給～

- ① 「新成長戦略計画」を実施する上で必要となる資金について、商工中金が新たに創設する低利融資制度により金融面のサポートを行います（日本銀行「成長基盤強化を支援するための資金供給」も活用）。
- ② 計画の実効性を高めるため、ビジネスマッチング、M&A、海外進出支援などさまざまなソリューションを提供します。

このプログラムにより、多くの中小企業等の方々が成長機会を見つけ、計画を策定・実行されることにより、更なる成長や経営の安定化につなげていただきたいと考えております。

「成長戦略総合支援プログラム」の詳細は、[こちら](#)をご覧ください